

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 美食文学逍遙——福田育弘
- 42 新・不養生のすすめ——大西睦子
- 51 西風
- 59 交差点——読者の声・編集者の声

- 88 皇室の風——岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 美の艶話——佐伯順子
- 94 本に遇う——河谷史夫
- 96 をんな千一夜——石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし

社会・文化



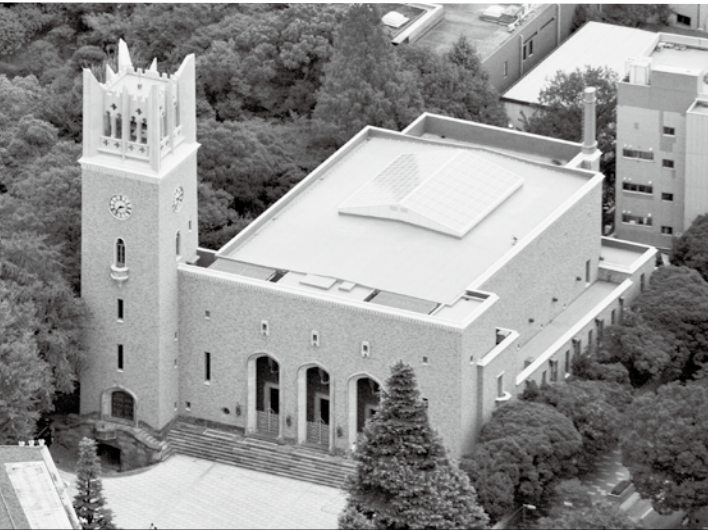
国民の「虎の子」財産なのに、財務省は「私物」と勘違い。地方の土地や島は二束三文で叩き売る一方で、高値で売れる公務員宿舎は相変わらず温存。森友問題は氷山の一角。理財局はまた繰り返す。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 100 不妊の原因「クラミジア」感染が拡大中——少子化日本を襲う「性病」の脅威
- 102 森友追及「大阪地検特捜部の実相」
- 106 遺伝子組み換え食品「大量消費」が加速
- 108 「天才物理学者ホーキング」の実像——学術的価値と意外な人柄
- 110 デタラメ「国有財産管理」——財務省の「大罪」は森友のみにあらず

経済

- 60 中国「企業倒産ラッシュ」の暗雲——習近平「構造改革」で落ち込む景気
- 62 ホンダ「孤立主義」に迫る限界——食指を動かすケイグルやトヨタ
- 64 東芝・日立「原発事業統合」が前進
- 67 連載「クロースアップ」山口 貢 神戸製鋼所新社長——存続危機で抜擢された「傍流人材」
- 68 連載「企業研究 早稲田大学」
- 72 二兆円企業「リコ」に響く晩鐘——リストロと資産売却だけが延命策
- 74 経済 ● 情報カプセル
- 78 連載「地方金融の研究」尼崎信用金庫——「阪神ファン」が頼りの危うい経営
- 80 野村證券の見るも無残な「退潮」
- 82 トヨタ下請け「残酷物語」——値下げ強要と「廃業ラッシュ」の責め咎
- 84 落ちぶれ経産省「解体」のすすめ
- 86 中部電力と東邦ガスの「醜い談合」——電力・ガス自由化「有名無実」の癒着

都の西北にも少子化の荒波が寄せ、補助金収入縮小の寒風が吹く。リスク資産への投資に乗り出す背景には、将来の経営難に対する焦りがある。教育充実のための資産運用だが、大やけどの危険もはらむ。(68頁)



政治



世論調査では石破と進次郎が組めば、安倍に倍する支持となる。来年の統一地方選と参院選を案じて、自民党員の離反が進めば、安倍の総裁選圧勝は無理だ。6月会期末での「不出馬表明」の検討が始まった。(48頁)

- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 安倍「フェイク改憲劇場」の終幕——与党も国民も振り回す「やるやる詐欺」
- 48 安倍政権「最善の終わり方」
- 52 連載「政界スキャンダル」安倍官邸「役人殺し」の構造と体質
- 54 安倍が画策「放送法改悪」の真相
- 56 在韓米軍「撤退論」と日本の危機
- 58 連載「罪深きはこの官僚」——森友問題の教訓「生き証人」

WORLD

- 3 連載「巻頭インタビュー」保阪正康——霞が関を腐らせた「政治家の劣化」
- 6 「日米同盟の深化」という虚構
- 12 米朝会談後の危うい東アジア
- 16 超大国なのに「みんな素人」の米政権——高官交代率「五割」のトランプ王宮
- 18 WORLD ● 情報カプセル
- 22 英国の「ロシア依存」が重症に——元スパイ暗殺事件の裏の読み筋
- 24 メキシコで「左派政権」誕生の凶兆——ロシアと麻薬組織が狙う「北米混乱」
- 28 サウジとトルコ「スンニ派対立」激化——「新オスマン主義」の危険な台頭
- 30 ナイル川「水戦争」の焦眉——人口爆発エジプト「億人」渇水危機
- 32 インド高速鉄道事業に沈む日本
- 34 台湾で暗躍「反日政党」の正体——「沖縄独立」も主張する中国の手下
- 36 金正恩「米朝対話」の綱渡り
- 38 中国「習」王「独裁体制」の弱点
- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 安倍「フェイク改憲劇場」の終幕——与党も国民も振り回す「やるやる詐欺」
- 48 安倍政権「最善の終わり方」
- 52 連載「政界スキャンダル」安倍官邸「役人殺し」の構造と体質
- 54 安倍が画策「放送法改悪」の真相
- 56 在韓米軍「撤退論」と日本の危機
- 58 連載「罪深きはこの官僚」——森友問題の教訓「生き証人」

「圧力」を連呼していた日本が、北朝鮮を巡る一大局面で見事に「蚊帳の外」。頼みのトランプからも貿易問題でお灸をすえられた今、際立つのは安倍外交の「空洞」ぶりだ。4月訪米に期待する声はない。(6頁)

